

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2024年8月3週 (8月16日～8月22日)

前年同期 (8月18日～8月24日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1049	511	257	281
前週比 (%)	103	91	128	111
前年同期比 (%)	114	100	136	125

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)	
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比		
マグロ	37.9	74	↓	114	↑	各地	生	18360	8011	3240	286	97	-	
						海外	生	19440	10341	4968	143	164	-	
メバチ	48.3	105	↑	97	↓	各地*	冷凍	2484	1008	702	99	99	-	
アジ	35.4	86	↓	89	↓	鳥取	中	1944	954	594	133	85	160-220g/尾	
						高知	中小	972	666	324	176	100	100-110g/尾	
サバ	11.1	58	↓	43	↓	宮城	-	864	513	324	122	119	7-10入/5kg	
イワシ	13.2	101	↑	41	↓	北海道	-	1620	567	432	120	164	70-100g/尾	
スルメイカ	10.9	97	↓	151	↑	石川	-	1944	1663	675	125	110	20-25入/5kg	
冷スルメイカ	2.0	80	↓	125	↑	各地	-	2376	-	2160	-	-	-	
サンマ	20.0	2000	↑	714	↑	北海道	生	540000	1764	756	-	-	34	100-110g/尾
						各地	解凍	1620	-	1080	-	-	-	
カレイ	5.1	94	↓	138	↑	北海道	マ	972	756	540	117	81	-	
						青森ほか	マコ	1836	972	756	100	90	-	
						北海道	アカ	1080	999	756	134	106	-	
						北海道	アサバ	-	-	-	-	-	-	
ハマチ	18.8	115	↑	179	↑	愛媛ほか	野	1242	1188	1134	100	96	5-6kg/尾	
塩サケ	19.1	103	↑	111	↑	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-	
						北海道	アキ	972	918	864	100	89	-	
タラ類	3.4	94	↓	155	↑	岩手ほか	生	-	540	-	91	-	4-5kg/尾	
						宮城	ぶわ	-	1512	-	100	-	4-7枚入/5kg	
カツオ	39.0	73	↓	114	↑	宮城	-	2376	1107	378	182	151	2.5-5kg/尾	
キンメダイ	5.1	56	↓	61	↓	東京ほか	-	3240	2268	1620	108	90	0.5-1.5kg/尾	

3 豊洲市場概況

今週は16日(金)、21日(水)が休市のため4日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ9%の減少。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、17日(土)、連休明けの取引、三連休明けで入荷が少なく、荷動きは順調。スルメは1割続伸、カツオは堅調、サバは強保合、ブリは1-3割反落、イワシは軟調、アジはできず。相場全体ではまちまち。19日(月)、週明けの取引、休市明けで買気はまずまず。大量入荷のサンマは、昨年の初荷に比べ、大幅安となったが、一部大型はキロ50万円の祝儀相場で過去最高値を付けた。アジは6-7割上伸、カツオは続堅調、スルメは小反落、ブリは軟調な相場形成だった。相場全体ではまちまち。20日(火)、休市前の取引、休市前で入荷が少なく荷動きは順調。カツオは続堅調、ブリは小高い、イワシは堅調、アジは3-4割反落、サバは1-2割下落、スルメは小動き、サンマは保合った。相場全体では小動き。22日(木)、休市明けの取引、休市明けだが、買気は振るわなかった。カツオは1-4割、スルメは2-3割、イワシは1-2割ともに下落、ブリは小反落、サンマはおおむね倍値に急伸し、サバとアジはともに堅調。相場全体では下落。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が鳥取、中小型が高知主体に入荷。数量は前週に比べ14%減少し、価格は中型が3.5割弱高、中小型が7.5割強高。サバは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ42%減少し、価格は2割強高。イワシは北海道主体に入荷。数量は前週に比べほぼ変わらず、価格は2割高。スルメイカは石川主体に入荷。数量は前週に比べわずかに減少し、価格は2.5割高。カツオは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ27%減少し、価格は8割強高。サンマは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ約20倍と大幅に増加し、生の価格は前年に比べ6.5割強安。